

「+」から始まる知らない国際電話に注意しましょう



「+」から始まる電話番号は国際電話で、「+」以降の数字は「国コード（国番号）」と呼ばれるものです。

心当たりのない国際電話に出てしまった場合には、身に覚えのない架空の未納料金を請求されるケースや、個人情報を聞き取ってくるケースもあるため、注意が必要です。



この電話はまもなく
使えなくなります。

未払いの料金があり
ます。支払いにあたり、**氏名と生年月日**
を教えてください。



注意

- 心当たりのない国際電話は詐欺の電話である可能性が高いです。
- 電話に出てしまった場合には、架空請求を受けたり、個人情報を聞き取られたりする可能性もあります。

ポイント

- 国際電話を利用しない場合は、利用休止申請等しましょう。
固定電話の場合は、国際電話不取扱受付センターから（無料）、携帯電話の場合は、携帯電話会社が提供するサービスを利用できます。端末によっては発着信の設定が可能です。
- 怪しい電話は無視し、履歴から折り返しの電話をしないようにしましょう。
- 知らない番号からの電話では、個人情報は伝えてはいけません。自動音声ガイダンスが流れた場合には、最後まで聞かずに電話を切るのも有効です。
- 不安に思った場合には、個人情報を伝えてしまった場合には、最寄りの消費生活相談窓口へ相談しましょう。

相談室

- ◆ 愛媛県内の全ての市町に「消費生活相談窓口」が設置されています。
- ◆ 愛媛県消費生活センターでも消費生活に関する相談を受け付けております。



消費者ホットライン ☎ 188

（最寄りの消費生活相談窓口につながります。）

消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター イヤヤン

又は 愛媛県消費生活センター 089-925-3700(相談専用)



愛媛県消費生活相談窓口
イメージキャラクター
「こまどりのPipi」